

3・11 後の脱原発・自然エネルギー戦略

～ 地域から立ち上げる「第4の革命」～

参加者アンケートから

- ・ 今まで脱原発を人道的側面から知人に訴えてきたが、未来のこと、経済のこと、国際的な面など、あらゆる点で原発からシフトしていくべきであることを学んだ。小水力発電の事業地である滑川はぼくの地元です。滑川市民にとって新しい誇りになるかと思えます。それぞれが自らの地で運動を起こし、未来に誇れる行動をしていかねばならないと思いました。
- ・ 民主主義と市場メカニズムによってエネルギーシフトを実現するというのに、現実的、具体的な道筋を示してもらえたように思う。あらためて飯田さんの本などで復習しながら自分の出来ることに取り組みたいと思う。
- ・ 自然エネルギーは具体的にこうできる、という展望を知ることができてよかった。富山でその具体化があることを知ってほんとうによかった。
- ・ 経済性で脱原発への切り替えが推進できると確信する人が絶対増えると思いますので、先生にはどんどん発信して行ってほしい。
- ・ 絶望的な日本の行政や電力会社、マスコミ等の現状のなかで現実的な希望のある話を聞けました。月刊誌「潮」に掲載された飯田先生の話で予習してきましたが、まず自分にできることを考え、今回の講演会に金沢から来ました。ツイッターで今回の講演会を知ったこと自体、時代の変化を実感します。
- ・ 今すぐ民主主義の力でエネルギーシフトを起こさなければなりません。私は何の力もない主婦ですが、一人でも多くの仲間を作って世の中を変えたいです。先生、応援しています！ぜひエネルギーシフトを実現して下さい。私は微力ながら仲間作りから始めています。
- ・ 自然エネルギーの可能性と展望が具体的に示され、大きな確信を持つことができました。エネルギー科学技術の進展は、エネルギーの新たな展望を短期間で切り開いていけると思いました。
- ・ 3.11 後の原子カムラの人たちや政府の対応のひどさに呆れ、放射能の心配で不安な日々にあります。日本はもうダメかもしれないと思いましたが、今日、未来のあるお話

を聞き、明るい希望が持てました。とくに市場原理で原発を止める（自然に消える）という考え方は、とても合理的で期待できると思います。とても有意義なお話でした。

- ・ 富山県にも自然エネルギーを利用する動き「立山アルプス小水力発電事業」があることを初めて知りました。諸国の実践済みの政策に学び、日本も転換していくべきだと思います。
- ・ 政府に近いところで先生のように論理的に自然エネルギーの有効性と将来展望を説く人がいるのは大変心強い。私たちもできることをする、プロジェクトを応援するのもやってみようかな。
- ・ 経済論的にも原発の限界を知り、見切りをつけるべきことがよくわかった。しかし今の政治家に正しく判断できるのか不安がある。
- ・ 自然エネルギーは膨大にある！普及すればするほど安くなる！技術の集積によって普及は加速度的に！とても希望が持てます。！民主主義のほうを早く何とかしないといけないですね。
- ・ 3.11以降、不安ばかりだったが、少し希望がわいてきた。
- ・ 大変わかりやすく、未来に希望が持てる講演を聞かせていただきました。ありがとうございます。余談ですが、私も気管支炎を持病で持っております。漢方で治療していますが、一番よいのは正式なクロール泳法を身につけることだそうです。私はまだ行っていませんが…。あと疲れたとき深呼吸も効果的です。お元気でご活躍くださいますように。主催者にはいつもすばらしい企画をされ、毎回ワクワクして参加させていただいております。皆様に感謝です。
- ・ 原発震災以後ネットなどでも様々な提言をされ、たいへん希望を持って話を聴きました。鎌仲ひとみさんの「ミツバチの羽音と地球の回転」でスウェーデンのエネルギー政策の解説もされ、とてもわかりやすく持続可能な社会をめざす方向性を示してくださり、うれしく思っていました。今日も、私には初めてのデータ、資料を提示してくださり一歩前に進む力が得られました。ぜひおひさまファンドに出資したいと思います。このような真にすぐれた方を講師に招いて下さり、私たち市民も参加できるよう公開講演会を開いて下さりありがとうございました。
- ・ 質問の時間があり、よりいっそう理解できた。先生のような立場の学者が増えることと、一人ひとりが一人でも多くの人に「悪」を理解してもらうため行動することが大切だと思いました。
- ・ 小規模エネルギー作りを数多く行うことが必要なことはよくわかります。ただ、低周波

の問題は解決済みなのでしょうか？

- ・ 私の会社の社長は、ずっと原子力発電所は絶対に必要だということあるごとに言っています。吐き気がするほど嫌です。なぜそこまで原子力に固執するのはずっと謎なのですが、もう頭を切り替えて欲しいと、本日の話を聞いてますます強く思いました。原子力が無いと国が発展しないと切り切るのですが、そういう人は多分意外に多いのではないかと思います。でも、本日の話を聞いて、志を同じにする人がいることも心強く思い、前向きに頑張っていきたいと思えます。
- ・ 原子力発電が全く無くなっても、自然エネルギー発電のみで国単位では十分まかなえるということは本当に先生のような研究者・学者の方の確信的説得力のご講演で私たちに本当に心強く嬉しいことで明るい気持ちになりました。私たちも自信を持って自然エネルギー推進運動に協力したり、政策推進派への投票など、私たち老人にもできることで、運動を盛り上げていきたいと思えます。
- ・ 身内に原子力発電に関係した仕事をしている者がいます。保守の仕事は残ると聞いていますが、しかし、会社の経営は伸び悩むことは必至だろうし、確実にダウンしてきているそうですので、その点心配です。すごい資料を大変ありがとうございました。
- ・ 私の住む地域には、急峻な水流（豊富な水量）の農業用水がたくさんあります。あれらの用水でかなりの水力発電力があるのに、眠っていると思えます。富山には至るところで水力資源に満ちているのに、放置されていると思えます。私の家の前の用水で自家用電力を得ることができる小型発電機が普及すればよいと願っています。太陽光・風力発電には個人的には投資が大きくてできないと思えます。